

# LED調光器 8V-24V

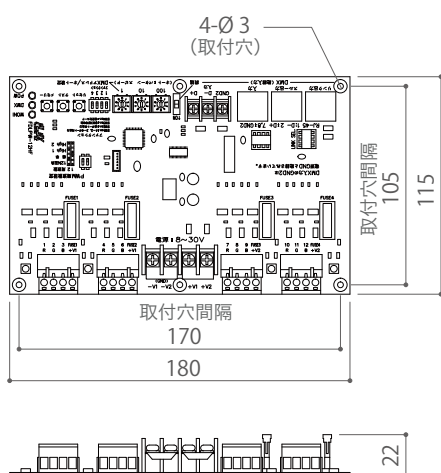
このたびは弊社商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用になられる前に必ず本説明書をお読みの上、正しくお使いください。

## 商品図及び仕様

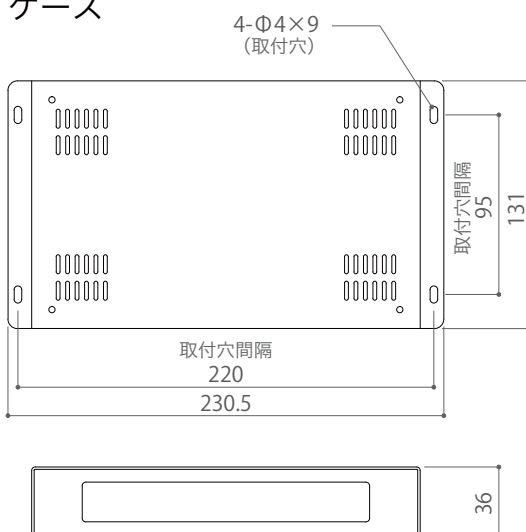
型番	X-D8-24
入出力電圧	DC8V ~ 24V
容量	6A/ポート(2A×3回路)全4ポート
本体重量	750g(基板含む)
使用環境	0°C ~ 45°C/屋内仕様/結露なきこと

保証期間	出荷日より1年間
------	----------

### 基板



### ケース



## ご使用前に必ずお読みください

### 安全にお使いいただくために

- 電源は必ずDC8V~24Vをご使用ください。
- 本商品は屋内仕様です。  
屋外で使用する場合は別途防水ボックスに入れてご使用ください。(要放熱対策)
- 本商品を改造、分解するなど無理な方法でのご使用はしないでください。
- 本商品に異常が発生したらすぐに電源を切り販売店、工事に相談ください。
- 水中でのご使用はしないでください。
- 本商品を布や紙などで覆ったりしないでください。
- また、カーテンや揮発物など燃えやすい物の付近には設置しないでください。
- ご使用されるスイッチング電源の出力、容量をご確認の上ご使用ください。
- スイッチング電源は使用する環境で負荷率が変わることがございますのでご注意ください。
- LED灯具を接続する際は必ず合計24A以下になるように接続してください。  
(2A×3回路)全4ポート
- 本商品に通電したまま切断、結線などはしないでください。
- 結線する際は極性を合わせてください。
- 結露した状態で使用及び保管しないでください。
- メンテナンスが可能な場所に設置してください。

### 本商品は以下のような環境では使用しないでください

- 常時、振動や衝撃がある場所。
- 水がかかる場所。
- 水分や湿気等で結露が生じる可能性がある場所。
- 不安定な場所。
- 腐食性のガスが発生する場所。
- 湿度の高い場所。
- 有機溶剤がかかる場所。
- 密閉空間や周囲温度が高い場所。

### ご使用になる前の注意点

- 通電する前に端子台への接続が正しくなされているかをご確認ください。
- ご使用になる前には必ず動作確認を行ってください。
- 24時間連続使用など1日20時間以上の長時間使用の場合は保証期間を半分とします。

 株式会社エフェクトメイジ

〒457-0863 愛知県名古屋市中区豊 2-35-19  
TEL 052-694-1313 FAX 052-694-0013

# 取付方法 / 操作方法

## ※設置時の注意

- ・LED 調光器及び、DMX コントローラーは屋外で使用しないでください。
- ・屋外で使用する場合は、別途防水ボックスに入れてお使いください。（要放熱対策）
- ・LED 調光器を防水ボックス内に組み込む際はスペーサーを使用し LED 調光器と取付面の間が 5mm 以上浮く様に取り付けてください。（図1参照）

## ※電源の接続

- ・LED 灯具の仕様にあったスイッチング電源を用意し、DC 電源端子に接続します。
- ・通常は 1 台の電源で使用しますが、容量が不足する場合は 2 台の電源を接続することも可能です。
- ・その場合は極性に注意して接続してください。（図 2 参照）

## ※RGB 灯具の接続

- ・灯具の極性に注意して接続します。（図3参照）
- 端子台への接続は精密のマイナドライバを使用します。
- ・電線の被覆を 9mm 程度むき、端子台に電線を差し込み精密のマイナドライバで正確に締め込み固定してください。

## ※DMX コントローラーを使用して点灯させる場合

- ・DMX ケーブルを接続する場合は端子台、LAN ケーブルを接続する場合は入力コネクターを使用します。
- コネクターを使用する場合は、
  - 次の器具が近い場合は スルー出力コネクター
  - 次の器具が遠い（10m以上）場合はリンクコネクターを使用します。
- ・DMX 信号を次に送らない場合、リンク出力コネクターのみを使用する場合は、DMX 終端スイッチを ON にします。
- ・信号の接続が終了したら、DMX アドレスを設定します。
- この基板で使用する先端のアドレスを 3 桁のダイヤルで設定します。
- 設定後はリセットスイッチを押して設定完了してください。

## ※ファンクション設定

- ・DMX ケーブルを接続する場合は端子台、LAN ケーブルを接続する場合は入力コネクターを使用します。
- コネクターを使用する場合は、
  - 次の器具が近い場合は スルー出力コネクター
  - 次の器具が遠い（10m以上）場合はリンクコネクターを使用します。
- ・DMX 信号を次に送らない場合、リンク出力コネクターのみを使用する場合は、DMX 終端スイッチを ON にします。
- ・信号の接続が終了したら、DMX アドレスを設定します。
- この基板で使用する先端のアドレスを 3 桁のダイヤルで設定します。
- 設定後はリセットスイッチを押して設定完了してください。

## ※メモリー記憶

- ・DMX 信号入力中にメモリースイッチを 3 秒間押しと、MONI インジケーターが早い点滅をしてから点灯に変わります。
- この作業で入力信号が記憶されます。
- 上記ファンクションスイッチ 3 が ON で、DMX 信号が切れた際に再生されます。
- ・メモリーを記憶していないときは消灯します。

## ※DMX 信号なしでの使用

- ・DMX 信号を使用せずに、基板単独で点滅器や固定色再生機をして使用することができます。
- ・DMX アドレス設定ダイヤルの 100 の位を 6 もしくは 7 に合わせます。
  - 6 は点滅
  - 7 はクラデーション
- ・10 の位でパターン選択、1 の位でスピード選択が可能です。
- ・設定後はリセットボタンを押して設定を完了してください。
- ・ファンクションスイッチ 4 番を ON にすると、ダイヤル設定により固定色出力されます。

図 1

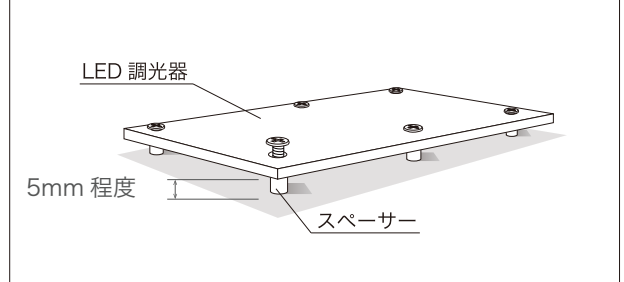


図 2

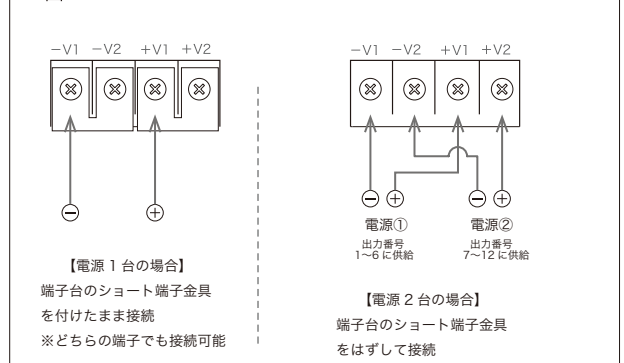


図 3

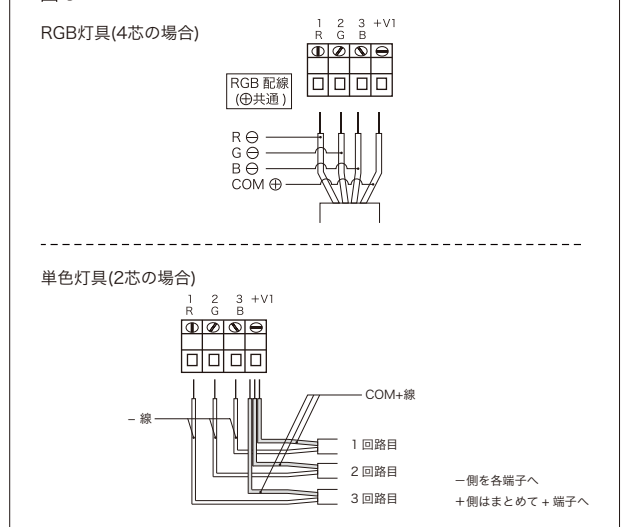


図 4

SW 番号	OFF	ON
1	通常設定	出力 1,2,3 と 4,5,6 7,8,9 と 10,11,12 が同じ
2	SW1 に依存	出力 1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12 がすべて同じ
3	DMX 信号無しで出力維持	DMX 信号無しでメモリー再生
4	通常設定	固定色モード、ダイヤルで各色の明るさを設定